

シリーズ系のゲームのおすすめ

'11S チムチム（真名）

シリーズ系で手が出しにくいゲームの紹介をざっくりします。この記事を見てやってみようと思う方が増えれば幸いです。

アクション系（アクションRPG含む）

・鬼武者シリーズ(1、2、3、新)

アクションが好きな人向け。敵をザックザック切る爽快感が素晴らしいゲーム。技を使って俺つえーを感じることができます。このシリーズは全部PS2です。

・キングダムハーツシリーズ(1、2、3D、COM、358/2、BBS)

1、2はFM（ファイナルミックス）という北米版が発売されています。FMは音声は英語ですがシステムが強化されたり、ボスの数が増えたり、たくさんの要素が追加されています。キャラクターの声を楽しみたいのなら両方プレイすることを勧めます。1、2のFMとCOM（チェインオブメモリーズ）はPS2ですがHD版がPS3で発売されません。3D（ドリームドロップディスタンス）は3DS。358/2はDSで発売されています。BBS（バースバイスリープ）はPSPです。キングダムハーツはすべての作品がつながっているため全部プレイすることをお勧めします。ただ剣で攻撃するだけでなく、魔法を使ったり、召喚したりと、様々な組み合わせによって戦術を編むことができます。空に舞いながら戦うことができるので、アクションの中でもかなり自由に戦うことができるゲームです。アクションゲーム好きにはたまらない作品だと思います。おすすめの順番は1→COM→2→358/2→BBS→3Dです。

・.hackシリーズ(無印1、2、3、4、G.U.Vol1、2、3、Link)

無印のほうはストーリーを楽しむゲームと言っても過言ではないです。筆者はストーリーを楽しみましたが戦いの方は作業ゲーに近いものを感じました。無印は1~4まであり、1作品クリアに20時間以上かかり、かなりのボリュームがあります。G.U.は無印の後の物語でこれも1作品のクリアには20時間以上かかります。しかし、無印とはシステムが大幅に変わり、まさにアクションRPGだと感じられます。ストーリー

もさらに凝っており、衝撃の事実や無印との関係など楽しめる要素が盛りだくさんです。Vol. 1~3の3部作で長いように感じられますがアクション要素のおかげで意外と早く終わってしまうように感じられるかもしれません。実際私は思ったより早く終わってしまったように感じられました。.hack//Linkという作品も出ています。これは.hackシリーズのキャラをたくさん出していますが、システムがまるっきり変わり、PSPだということもあるのでG.U.ほど楽しめないと思います。シリーズを極めようという人はやりましょう。.hackはアニメ、小説、漫画、映画などたくさんのメディアに展開されています。物語のほとんどがそれらにつながっているので、物語をより深く知りたい方にはそちらにも手を出していただきたいです。

・メタルギアシリーズ(1、2、ソリッド1、2、3、4、ポータブル

OPS、PW)

どれも最高！ やりましょう！ とにかくやりましょう！ 全部やりましょう！ どれも1作品20時間ほどかかります。1、2はMSX2ですがメタルギアソリッド3の同梱版にPS2でプレイできるものがあります。このシリーズはPS3とPSPがあれば全部できます。銃や爆弾などを駆使して任務を成功させるゲームです。頑張れば敵に見つからずにクリアすることができます。おススメの順番は1→2→ソリッド1→2→3→4→ポータブルOPS→PWです。

スピンオフ作品としてPSPにメタルギアアシッドというゲームがありますが本編とはほとんど関わってこないのでもやなくても大丈夫です。ゲームシステムもアクションではなくタクティカルカードゲームでメタルギアソリッドらしさはありません。

・デモンズソウル、ダークソウル

死にゲーです。主人公が短剣、剣、斧、槍、槌、弓矢、呪術、奇跡、魔法などを駆使して敵を倒して行くゲームです。1週目は数分に1回は死に、クリアまでに100回は死ぬでしょう。何度も死んで徐々に対策を練って先に進むゲームでもあります。

デモンズソウルはエリアごとに区分されているので、道に迷うことはあまりありません。エリアを進んでボスを倒します。ロードは最初に行うのでエリアに入った後はするする動きます。敵をザックザック切って進みます。モンスターハンターに近いシステムです。また、オンライン協力プレイが可能です。仲間を召喚してボスを倒したらさようならという風に後腐れもなくさっぱりしています。グラフィックがかなり良く、ボスの圧倒感が凄まじいです。

ダークソウルではフィールド間はシームレスにつながっているため、遠くに見える砦や城壁にも歩いていくことができ、かなり広大です。しかし手持ちマップは無いため、初めてのプレイでは迷います。こちらはデモンズソウルの次回作で様々な要素が加わっています。特に武器や防具、アイテムの種類がかなり増えました。今作でも他のプレイヤーと協力してボスと戦うことができます。また、ほかのプレイヤーが侵入してきてプレイヤーを殺しに来ることもあります。クリアしても敵が強くなって2周目が始まります。2周目、3周目を繰り返すことによって自分のキャラクターをより強くすることができます。

ADV+その他

・ひぐらしのなく頃に(PC、DS、PS2)

原作は同人サークル「07th Expansion」のコンピュータゲーム作品です。DS、PS2に移植され、フルボイス（DSは一部ボイスなし）で楽しめます。PC版（原作）にはない物語がDS、PS2版には追加されています。ただし、シナリオライターが原作者と違うので若干矛盾点があるかもしれません。本作品は人口2千人にも満たない架空の村、「雛見沢村」を舞台に数年前から始まる連続怪死・失踪事件を扱ったミステリー作品です。出題編4編、解答編4編で構成されています。

・うみねこのなく頃に(PC、PSP、PS3)

「07th Expansion」の「ひぐらしのなく頃に」の次回作。こちらもPSP、PS3に移植されています。こちらは「ひぐらしのなく頃に」と違って移植されても追加された物語はありません。こちらのストーリーはEPごとに区切られています。1EPおよそ10時間で終わります。ストーリーは大富豪の右代宮家が所有する「六軒島」を舞台に年に1度の親族会議が行われ、当家の親族が集結します。目的は「当主死亡後の財産分割」が議題の話し合いです。突如島が台風によって外部から隔絶され、島全体が密室状態になってしまいます。そして連続殺人、大量殺人、猟奇殺人が起こってしまいます。物語が進むごとに犯人は魔女であると親族は信じ始めます。EP1でサスペンスホラーの物語が進みますが、EP2からは敵（魔女）と論議しながら物語の真相に近づいて行きます。選択肢はなく、さくさくストーリーは進みます。EP8にだけ選択肢が存在します。

・パワプロクンポケットシリーズ(1~14、ダッシュ)

野球ゲームですがサクセス（パワプロクンシリーズの選手育成のモード）ではADV要素が強く存在します。1、2は当初GBCですが後にGBAに移植されました。3~7がGBAで、8~14がDSです。14まででストーリーは完結しています。正直1からやるのは辛いと思います。10からは超能力者が出現して14でキレイに物語が終るので、今からやろうという人は10からやり始めると良いと思います。キャラクターを育成するだけでなく、彼女候補それぞれの物語を楽しんだり、裏社会の秘密に迫って行く楽しさがあります。主人公は小学生から高校生、プロ野球選手、風来坊まで様々です。パワプロクンポケットシリーズの注意点は死の描写が多すぎることです。人によってはトラウマになるかもしれません。（BADENDの例：主人公が甲子園で優勝しなければ彼女が自分の目の前で自殺してしまうルート。戦いに敗れて彼女が敵に捕まり、脳だけにされて苦しみ続けてしまうルート。彼女と一緒に生活しているが彼女がAIになっていることに気づかず生活をするルート。彼女の精神が崩壊してしまうルート。）

パワプロクンポケットには裏サクセスが存在します。上記は表サクセスの説明になります。表サクセスでは野球をしますが、裏サクセスでは表サクセスとまったく違い、戦国や海洋、宇宙を舞台としたRPGやミニゲームが展開されています。表サクセスで登場した人物が名前を変えて裏サクセスにも登場します。キャラクター1人1人にストーリー、イベントがあり、かなり楽しめるでしょう。

終わりに

私が今回ゲームを軽く紹介したのは同志の増加を企てたからです。つまり読んだ人には是非やってほしいです。逆転裁判シリーズもおもしろいからオススメです（ページが足りなくて詳しく紹介できない）。.hack、ひぐらし、うみねこはゲームだけでなく小説や漫画、アニメ、ドラマCDなどたくさんのメディアに広がっているのでそちらにも手を出してもらえると嬉しいです。ゲーム最高、ゲームこそ至高。

記事疲れたよウアアアアアア（`Д´）ノアアアアアア!